

KOCHI 2018 ROTARY 2019 CLUB SINCE 1937



週報



Weekly report 第3386回 2019年3月26日 2019年4月2日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。私が三十数年前に入会したころから、ロータリーで大事なものは出席だ、親睦だ、いやいや職業奉仕だという三つの事を先輩から聞かされました。1番大切なことが三つあるのはおかしいと思って、どれが1番かなとずっと考えていました。

考えようによっては、全部1番大切です。

例えば出席。出席しない限りは親睦も職業奉仕もないわけで、スタート地点ということで1番大事。それから親睦。親睦してお互いに胸襟を開いて話せるようにならないと、大事な情報を仕入れることができないし、職業奉仕につながらない。最終的に職業奉仕をしない限りは、ロータリーに入っている意味がない。ということで、全部大事。それが順番でというだけの話だなと、理解するようになりました。

やはり、1番大事なのは職業奉仕です。これを考えたとき、会員の皆さんはそれぞれの組織でリーダーシップを取っている人です。この人たちが、最近ものすごく忙しくなっています。昔のリーダーは、どんと座って最終的な判断業務のよう

なことにウェイトを置いた働きをしていたと思います。ところが、最近のリーダーは第一線で活躍しないといけない。そういう世の中になってきています。そして、出席が非常に困難な時代になってきているのではないかと。メイクアップも、本当にメイクアップに行っている人は少ないです。

大阪の堂島RCの例会は隔週にしています。50人ぐらいの小さなクラブで、会員増強に一生懸命取り組む中で「毎週はちょっと厳しい。1週置きだったら会員になる」という人が多かったそうです。クラブで議論して最終的に投票で、わずかに1票差でロータリー休日を増やして隔週にした。1票差でそんなことを決めてはいけないと思うのですが、中央に聞いてみると「休日を増やそうという地区があるらしいです。ただ、堂島のようにしたのは、他にどんなところがあるかどうかは分からない」という答えをいただきました。

私は、高知ロータリーも休日を増やそうと言ってるわけではありません。時代の流れがそんなふうになっているのかなと。休みが増えると関さんが暇になりすぎて困るので、このままでいいのかなと思いつつ、話を終わります。



■本日のプログラム [4月2日]

会員スピーチ

四国電力(株) 高知支店長

大原 隆司 会員

「高知県の電気～自然の恵み、水のエネルギー～」

| | |
|-------|-----------|
| 会 長 | 横 田 英 毅 |
| 副 会 長 | 大 久 保 千 堯 |
| 幹 事 | 中 島 和 代 |
| 副 幹 事 | 中 澤 陽 一 |
| 会報責任者 | 武 樋 泰 臣 |

● ローターソング 「奉仕の理想」

● 今週のピアノ曲 「Bach シンフォニア11番」

ピアノ演奏：宮地公美子会員



● 退会挨拶 ◎土倉義浩会員

今日は、朝、会社に出勤したときからロータリーが最後だと思いました。皆さん、お一人お一人にお礼を申し上げたい気持ちでいっぱいです。あっという間の4年間でしたが、気がつけば、通勤族の中でも最も在籍が長くなっていました。

高知に着任したとき、よい支店長にならねばと思ったのですが、ちょっと待てと。それ以前に、地元にしっかりと溶け込んだよき社会人、企業人でありたいと思いました。その中で、1番最初に会合というものに参加したのが高知RCでした。皆さんから、たくさんの見識と知見を頂戴して、中途半端な人間が良き社会人に1歩近づけたかなと思っています。

4月からは東京に戻ります。新天地で勤務することになりますので、新人の気持ちで頑張っていこうと思っています。皆さんからいただいたご厚意は、私の宝物です。私たち通勤族は、よく「どこが1番良かった」と聞かれますが、私は間違いなく「高知が最も良かった。人が素晴らしい」と自信を持って言えます。

さはさりながら、8月にはまた帰ってきます。観光特使ですから、また皆さんともお会いする日を楽しみにしながら、東京で精一杯頑張っまいります。

本当に4年間お世話になりました。ありがとうございました。



● ゲストスピーチ

視点から生み出す道産子はちきんの地産外商

株Story Crew 代表取締役共同代表 浅野 聡子 氏



私の父は、生粋のロータリアンで、私も「手に手つないで」を何も見ないで歌うことができます。今回、高知RCで卓話の機会をいただいたという話をすると、父がとても喜んでくれました。70になる父は、この7月から2500地区のガバナーノミニーになり、これからの日本をロータリアンの力で盛り上げていきたいと、熱い思いを持っています。

私は1984年北海道の釧路市に生まれ、22歳まで北海道で過ごしました。社会人になると共に東京に出ました。30歳まで東京で仕事をして、縁あって高知県に嫁ぐという形で1ターンをしてきました。東京では、中古車や結婚式場などで数々の商品のマーケティング、営業をしていました。共通しているのは価格ではなく、価値での購買をいかに促進するかということです。

高知では、尾崎知事の産業振興計画が大好きで、高知県が人口、経済ともに発展していくための、最初の外貨を稼ぐ舞台だと、勝手に使命感を持ってやっています。高知県地産外商公社で働き、高知の食について学び、そこで衝撃的な感銘を受けて、勢い余って起業してしまったというのが、簡単な私の略歴です。

北の国から来た私がどんな視点を持っているか。まず、北

海道出身だから、おいしいものを一杯知っちゃうろうと言われますが、土佐のおいしいはレベルが違います。お魚もお肉も野菜も果物もお米もお水も全部おいしい。これは北海道ではあり得ないことです。北海道では、サケとかイクラのように、パーツパーツですごくおいしい物がありますが、葉野菜や柑橘はほとんど獲れません。何もかもおいしいというのは、私にとって衝撃でした。そして、太陽が痛い。曇り空の多い釧路からすると信じられない太陽を浴びて、毎日暮らしています。25年ぶりの長靴、雨が上からではなくて下から降る、土佐の雨の強さには驚きました。ラテン系の高知県人、物をくれる、飲むと喜ばれる。人がおいしいというのが土佐のすごさ。県外出身者だからこそ、新鮮に感じるところを外に出していきたいと思います。

次に、行政と民間という視点。地産外商公社で行政寄りの仕事をしていたとき、行政と民間の両方でできる地産外商があるのが、高知の強みだと感じました。行政は誰にでも開かれた挑戦の土台がつくられることが魅力です。一方で、民間は売れる物を徹底的に売っていく。行政と民間の双方が情報交換をすること。そして、できない分野をお互いに補い合う協働が大事だと感じています。

弊社でやっている事業の一つにリブランディングがあります。例えば、高知のヌタ、これを東京のバリバリ働いている忙しい女性向けの pastaソースとして販売しています。高知の食材をちょっと形とメッセージを変えて、知らなかった人に届ける。また、高知県内のショップやカフェなどで、どうやって物売っていくのか。どういったメニューのコンセプトで、ターゲットのお客さまに喜んでいただける空間にするのかと



いった設計も行っています。

次に、バリ・キャリア・女子という視点です。私は東京にいるところから、働くことが大好きで、クライアントさんの業績を上げることが本当に楽しくて、朝6時、7時から夜中まで毎日働いていました。この体験がなければ、今の自分はないと思いますが、その中で、一つだけ犠牲にしていたのが、ご飯の時間です。朝、コンビニに寄って、おにぎり、サンドイッチ、ジュース、カロリーメイト等々2000円分ぐらい買い込んで、会社の冷蔵庫に入れて3食コンビニの生活をしていました。周りの人たちも同じようなことで、別に罪悪感はありませんでした。高知に来て、おいしい食材を見たとき、私は東京で何を食べていたか思い出せなかったし、世の中のバリバリ働いている人は何を食べているんだろうと疑問に思いました。また、高知の産地の方々はどこに売っているかわからない。もう少し高く売りたいけど、どうしたらいいかわからないという、おいしいけど売れないという実情をたくさん見て、この二つをつなげたら、何か起こるのではないかと考えました。

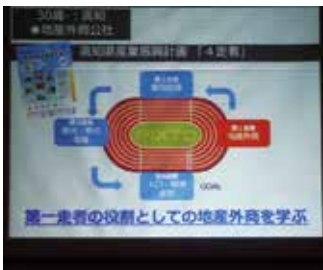
そこで、昨年5月に新しいオフィスデリバリーのフードサービス、イナカデリコを立ち上げました。フルーツマトのサラダ、ナスのマーボーナス丼等々、高知の食材を東京のビジネスマンに届けるサービスです。テナント型、一括デリバリー、無人冷蔵庫(良心市スタイル)、ケータリングの四つのスタイ

ルでオフィス限定で提供しています。

会社を立ち上げたときから、高知と東京の2拠点の組織体制をつくっています。東京に拠点があれば、タイムリーに市場の動向が把握でき、かつ、仕入れから販売まで一括で行うことで、お客さまのニーズの変化にスムーズに対応することができるのではないかと考えています。まだまだ、駆け出しですが、今ようやく年間10万食を超えるお弁当やサラダなどを販売できています。

高知の食は秀でたものがあります。これで、日本を支えるワーカーを元気にしたいというのが、組織のビジョンです。また、高知のメーカーの敏腕営業チームになりたい。地域のことを分かって、ちゃんと語れるメンバーでチームを組んで高知の営業マンとして活動していきたいと思っています。そして、女性の活躍の場を制限せずに、新たに女性キャリアの形成ができるということ、自分の人生で体現できたらなと。さらに、高知に嫁ぐキャリア女子を増やしたい。地方に嫁いだ方が、東京の競争社会にいるよりも、自分の価値が発揮できると思っています。

道産子はちぎんだからこそできること、外からの視点だからこそできることを力に変えて、自分らしく生き生きと好きな場所で生きて、活躍する女性のキャリアをつくっていききたいと思っています。



● 幹事報告

- ・4月のロータリーレートは1ドル110円です。
- ・グループ夜間例会の出欠を記入してください。

🌸 4月のお祝い

| | | | | | |
|----------|-------|--------|-------|--------|--------|
| (会員誕生日) | 磯村 康志 | 古谷 純代 | 横田 英毅 | 杉本 芙美子 | |
| | 高橋 淳二 | 広末 幸彦 | 大原 隆司 | 君波 真 | |
| | 西山 俊彦 | 吉澤文治郎 | 隅田 和稔 | 各会員 | |
| (配偶者誕生日) | 宮田 節子 | 小笠原麻季子 | 古谷 博 | 横田 慶子 | |
| | 細田 唱子 | 久場 礼子 | 高村美智代 | 嶺岸 美枝 | 各会員配偶者 |
| (結婚記念日) | 野村 茂 | 桑原 宏治 | 松村 豊 | 井上 良介 | 澁谷 伸一 |
| | 中村 裕司 | 関 裕司 | 森本 征彦 | 右城 猛 | 各会員 |

◇ 例 会 変 更 ◇

| | | | | | |
|----------|-----------|--------------|--------|-----------|--------------|
| 高知南RC | 4月 4日 | 植樹例会(阪) | 高知中央RC | 4月 4日 | 花見夜間例会(城) |
| 高知RC | 4月 9日 | グループ夜間例会(三) | 高知北RC | 4月15日→18日 | 8RC合同夜間例会(三) |
| 高知ロイヤルRC | 4月16日→18日 | 8RC合同夜間例会(旭) | 高知南RC | 4月18日 | 8RC合同夜間例会(阪) |
| 高知中央RC | 4月18日 | 8RC合同夜間例会(城) | 高知西RC | 4月19日→18日 | 8RC合同夜間例会(三) |
| 高知RC | 4月23日→18日 | 8RC合同夜間例会(三) | 高知東RC | 4月24日→18日 | 8RC合同夜間例会(阪) |
| 高知ロイヤルRC | 5月 7日 | 休会(旭) | 高知東RC | 5月15日 | ロータリー休日(阪) |
| 高知南RC | 5月16日 | 職場例会(阪) | 高知中央RC | 5月16日 | 夜間例会(城) |
| 高知南RC | 5月30日 | ロータリー休日(阪) | 高知西RC | 5月31日 | ロータリー休日(三) |

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

😊 ニコニコ箱

- 横田 英毅 } 3月最後の例会となりました。3月、4月は新旧新たなスタートとなる時節ですが、会長・幹事はまだあと
中島 和代 } 4ヵ月もあります。気持ちを引き締めて務めさせていただきます。
- 土倉 義浩 } 4年間、大変お世話になりました。皆さまよりいただいたご厚情は生涯大切にしていまいます。心からの感謝を込めて、ニコニコします。本当にありがとうございました。
- 高橋 明子 } 土倉さん、ご栄転おめでとうございます。高知RCのこと忘れないでネ！戦争の犠牲になったヒョウの「ハチ」のミュージカルが完成し、本日と明日、美術館ホールで上演いたします。井上会員にも無理申しまして、取材にお出でいただき感謝しております。ちょっと嬉しいことがあったので、併せてニコニコいたします。
- 入交 章二 } 土倉さん、武者さん、ご栄転おめでとうございます。ご一緒できて、お陰様で本当に楽しかった。ますますのご活躍を！
- 北澤 和彦 } NHKのど自慢を5月26日(日)に南国市立スポーツセンターで開催します。高知RC会員の皆さまの“ご出場”を心よりお待ちしております。
- 社会奉仕委員会 (田岡・古谷・松岡・宮田・吉澤)
地区の補助金を活用した社会奉仕委員会、当年事業「こども食堂支援」を3月17日、あいあい・まんま食堂においてフードバンク高知にミートクーポンを贈呈しました。その後、ボランティアスタッフの方々と調理・配膳・給仕などを協働し、こども食堂の現状と運営の課題を入手してきました。子どもたちはどの料理もおいしそうに完食し、満足する光景を見て、今後も何らかの支援ができればと感じた1日でした。同行していただいた財団の小笠原委員長、ありがとうございました。報告できましたことにニコニコいたします。



○ お知らせ

伊予ロータリークラブ 例会場・事務所変更

新例会場・事務所

ミュゼ灘屋

〒799-3114 愛媛県伊予市灘町123

TEL 090-6881-4357 FAX 089-909-6566

例会日変更なし 毎週水曜日 19:00 点鐘

| | ◇ 出 席 率 ◇ | | | | |
|-------|-----------|----|----|--------|-------|
| | 総数 | 出席 | 欠席 | メイクアップ | 出席率 |
| 3月26日 | (-7)92 | 53 | 19 | 13 | 77.65 |
| 3月12日 | (-6)92 | 62 | 5 | 19 | 94.19 |
| 3月 5日 | (-5)92 | 58 | 7 | 22 | 91.95 |

● 累計額 [3月26日現在]

| | | | | | |
|-------|-----------|--------------------------------|-----------|-------|-----------|
| ニコニコ箱 | 810,000 円 | ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金 | 318,140 円 | ポリオ募金 | 375,200 円 |
|-------|-----------|--------------------------------|-----------|-------|-----------|

■ 次週のプログラム [4月9日]

グループ夜間例会 18:30～
テーマ「ロータリーのメーカーアップについて」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30～13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>